

ガバナー月信 2025-2026 Vol.11



Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter 2025-2026

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことのために
手を取りあおう

Vol.11

2026.5.1

Rotaryのことを熱く語ろう！

～ Rotarian Benefits を紡ぎ、そして育むために～

佐渡ガバナーからのメッセージ

青少年月間によせて

インタラクティブ台湾短期海外研修報告

IM 開催報告

地区補助金事業報告

網走ローターアクトクラブの紹介

米山奨学生レポート YOU はどうして 2500 地区へ？

新入会員紹介・寄付者報告

例会出席率 & 会員数推移



親愛なる RI 第2500地区のロータリアンの皆さま。風薫る5月を迎え、ロータリーにおいては「青少年奉仕月間」となります。この時期、私たちは改めて次世代を担う若者たちの育成と支援という使命に思いを合せます。

青少年奉仕は、ロータリーの五大奉仕の一つであり、未来への最も確かな「投資」であります。インターアクト、ローターアクト、青少年交換、RYLA などのプログラムを通じて、若者たちはリーダーシップや国際理解、奉仕の精神を学び大きく成長していきます。そしてその経験は、やがて地域社会、さらには世界に貢献する力へとつながっていきます。

近年の社会環境の変化や価値観の多様化により青少年を取り巻く環境は大きく変わってきています。だからこそ、我々ロータリアンの果たすべき役割はこれまで以上に重要です。単なる支援者としてではなく、よき理解者として、また人生の先輩として若者たちに寄り添い、親身になってその可能性を信じて後押ししていくことが求められます。

本年度は私の重点目標のひとつにも「青少年奉仕の充実」を掲げさせていただきました。地区内のインターアクトとローターアクトの予算を増額し、若者たち自らが地域の課題やニーズを検証し、仲間と協力しながら解決策を考える経験をより多く重ね、その中で若者たちの友情と信頼、そして大きな自信と責任感を育んでほしいとの願いからです。

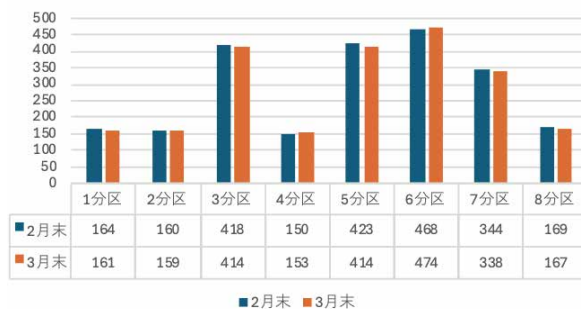
地区内の各クラブにおいても、多くの青少年奉仕活動に積極的に取り組んでおられると思います。若者たちとの奉仕活動を通じて、「感動的なまっすぐな言葉、澄んだ眼差し、青少年とロータリアンが深く理解し合う尊さ」などを体験したのではないのでしょうか。これらの瞬間に共通しているのは、若者たちが誰かに信じてもらえた経験を通じて、自らの可能性に気づき成長して

いく姿です。そしてその傍には、必ずロータリアンの温かなまなざしと支えがあったと思います。同時に我々ロータリアンも若者たちが成長していく姿を見て、改めて青少年奉仕の重要性と、一層の物心両面の「投資」の必要性を感じたことと思います。その投資の第一歩は、ともに奉仕活動をする仲間を増やすことではないでしょうか。インターアクト・ローターアクトの会員増強、そして新クラブの設立にご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、これから地区の青少年奉仕活動として、ライラセミナー、インターアクト・ローターアクトの地区大会が開催されます。是非とも会員ならびに関係者の皆さまのご協力をお願い申し上げます。残り2か月の各クラブの活動が、「奉仕活動の充実から公共イメージの向上」に繋がり、その成果としてロータリーファミリーの会員増強へ発展すること、そして会員皆さまのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。今月のガバナーメッセージといたします。ありがとうございました。

3月末会員数

2500地区合計 2280 名
期首会員数 2205 名から 75 名増



目標まであと 220 名!!

青少年月間に寄せて



2025-2026 年度
国際ロータリー第 2500 地区
第 3 分区ガバナー補佐
吉川 裕二
(旭川北ロータリークラブ)

学習支援人材育成事業について

国際ロータリー第2500地区第3分区旭川北ロータリークラブでは創立50周年記念事業として2018年より学習支援人材育成事業を開始しております。

その中心的な取り組みである「せんちゃん勉強会」は、子どもたちに安心して学べる居場所と学習機会を提供するとともに、学習後には食事を提供することで、心身両面から子どもたちを支える活動として継続してまいりました。現在は毎月第1、第3月曜日に旭川市内の北星地区センターにおいて夕方より実施されており地域に根ざした活動として定着しております。

指導にあたるのは、教育大学旭川校のサークル「ゆずりは」に所属する教員志望の学生をはじめ、教員退職者や塾講師経験者などで構成されております。対象は旭川市内在住の小学生・中学生であり、毎回20名前後の子どもたちが参加し、それぞれの学力や状況に応じた支援が行われております。

近年、子どもの貧困は社会全体で取り組むべき重要な課題とされておりますが経済的に困難な状況にある家庭では、学習環境が十分に整わないことにより、子どもが教育の機会から取り残される傾向が見られます。その結果、学力不振や自己肯定感の低下を招き、学校生活への不適応や不登校へとつながるなど、複合的な問題を抱えるケースも少なくありません。

このように教育的環境からの排除は将来的な貧困の固定化、いわゆる「貧困の連鎖」を生む大きな要因となり得ます。だからこそ、子どもたちが安心して学び、自らの可能性を広げることができる場を提供することは、極めて重要な意義を持つものであると考えております。

また、学習支援の効果は単に学力の向上にとどまるものではありません。継続的な関わりの中で、子どもたちが「できた」という成功体験を積み重ねることにより、自信や学ぶ意欲が育まれていきます。さらに、その変化は家庭にも好影響を与え、親子間のコミュニケーションの改善や家庭内の学習環境の向上にもつながると指摘されています。

一方で、こうした支援をより効果的なものとするためには、支援の方法や内容について見直しと改善が不可欠であります。子ども一人ひとりの課題に寄り添いながら、どのような関わりが適切であるのかを検討し続けることが求められます。

さらに重要なのは、支援に携わる人材の育成であります。支援者自身が学ぶ姿勢を持ち、教育的視点やコミュニケーション能力を高めていくことが、より質の高い支援につながります。本事業は、その名の通り「人材育成」の側面も大きな柱としており、未来の教育を担う人材の成長の場としての役割も果たしております。

こうした取り組みを継続する中で、学習支援の必要性と意義に対する理解が徐々に広がり、教育大学旭川校の先生方から、「大学内に子どもたちの新たな学びの場を設けたい」とのご提案をいただくに至りました。これを契機として誕生したのが「えんぴつとはし」であります。

現在では、この新たな取り組みは大きく発展し、毎回100名前後の子どもたちが参加するまでになりました。地域・教育機関・ロータリーが連携することで、より多くの子どもたちに支援の手を届けることが可能となっております。

今後も、学びの場を必要とする子どもたちに支援が行き届くよう、本事業のさらなる充実と発展を図るとともに、地域社会全体における理解と協力の輪が一層広がっていくことを心より願っております。そして、この取り組みが未来を担う子どもたちの可能性を広げ、希望ある社会の実現につながることを強く期待しております。

Rotary
旭川北ロータリークラブ

受講料 無料

子ども達の未来に投資する学習支援人材育成事業

せんちゃん勉強会

現役の高校生・大学生を講師に招き、小・中学生を対象とした勉強会を開催いたします。勉強だけでなく、地域の大人との交流の時間を設け、コミュニケーションを深めることができます。勉強会にぜひご参加ください。

対象
小学校高学年
中学生

開催日 毎月第1・3月曜日 (祝日の場合はお休み)

開催時間 17:30・19:00 勉強タイム
19:00・19:30 交流タイム

開催場所 北星地区センター 旭川市旭町2条8丁目

学習形態 教室方式 個別指導 (教科書を中心とした指導や学校の宿題及び試験対策) / **教科** 国語・算数・理科・社会・英語 など

● 講師 / 学生・元教師・塾講師・外国人英語講師 など ● 定員 / 25名 (定員制)

主催 / 旭川北ロータリークラブ 後援 / 旭川市 協力 / ゆずりは、旭川北高インターアクトクラブ、他

お申し込み・お問い合わせ ☎ **070-4796-1515**

2026年インターアクト短期海外研修報告〈台湾〉

訪問日程：

2026年3月16日(月)～
2026年3月19日(木)



2025-2026年度
国際ロータリー第2500地区
インターアクト委員会
委員長 曾我浩昌
(帯広北ロータリークラブ)

交流 IAC：国立新竹高級商業職業学校（新竹高商）IAC（RI第3501地区）

・国立新竹高級商業職業学校について

今回滞在する台北市から車で1時間半ほど南にある新竹市（半導体で有名なTSMCの工場群があります）にある国立の商業高校です。地区を代表する商業高校で、日本統治時代に創立された伝統ある学校で台湾の難関大学に合格者を輩出する高校です。

参加者：インターアクトクラブ8名 引率顧問1名 ローターアクター1名 ロータリアン4名

旭川龍谷IAC1名・旭川北IAC2名・旭川西IAC1名・旭川明成IAC2名

遠軽IAC1名・帯広大谷IAC1名

帯広大谷高校教諭 金沢先生

富良野ロータリークラブ 鈴木 瑛里菜

帯広北RC曾我・帯広北RC中村・帯広北RC一宮・旭川西RC荒田

●事前の交流先訪問と事業打ち合わせ

まず9月に交流先選定にあたりRI第3501地区の蔡インターアクト地区委員長に企画書を送付しました。当初決まりかけていた選定先からキャンセルがあったりまして二転三転しましたが、選定していただいた国立新竹高級商業職業学校IACと10月29日にオンラインでの顔合わせを行い、こちらの事業目的など大まかな説明や交流内容などを話し合いました。詳細は事前訪問時ということで、2026年1月19日(月)に新竹高商にご挨拶も兼ねた打ち合わせに訪問し、校長先生・IAC顧問・蔡委員長などと打ち合わせさせていただきました。当初は昨年の交流内容をベースにして企画しておりましたが、新竹高商IACがアーチェリー部主体という非常に珍しいクラブということでアーチェリー体験を通じた交流をメインに企画変更となり、細かいスケジュールを打ち合わせ終了しました。その場では決められなかったことや企画の細かい調整などは事業当日までにやり取りをして比較的スムーズな形で本番を迎えられたと感じています。

●研修初日

千歳空港に13時集合で呼びかけていましたが、無事全員揃い台湾に向け出発しました。桃園空港に19時ごろ到着し、入国手続きも含めると遅い時間となるため夕食はホテルへのバス移動中に手配していたお弁当となりました。ホテル到着後は寧夏夜市などホテルの近くを散策し買い物などして終了しました。



台湾出発前千歳空港で記念撮影

●研修2日目

10時に台北市から約1時間半の新竹市に移動し新竹高商を訪れました。移動中の車中で金沢先生と生徒で地域紹介や活動紹介の準備・打ち合わせを行っております。到着後ご用意いただいた昼食を食べ、まず集合写真の撮影を行い、お互いの地域紹介・IACの活動紹介を行った後に、各グループに分かれて、初心者向けアーチェリー体験を通して交流を深めました。通訳さんや翻訳アプリを使ってコミュニケーションを図りながら楽しく交流を行っていました。その後日本の大学のような広い校内を案内していただき、3時間半でしたがあっという間に終了となりました。台北市に戻り夕食後に台北最大の士林夜市に行き、買い物などを楽しんでホテルへと戻りました。



●研修3日目

この日は台北見学がメインでした。中正記念堂見学・台北101見学・十份の天燈上げ体験・九份を見学し、ホテルに戻った後にみんなで近くにある大型商業施設に行きお土産の購入などをしてこの日は終了しております。



●研修最終日

早朝からホテルを出発し、桃園空港から帰国の途につきました。全員無事に帰国し千歳空港にて簡単な解団式を行って解散しました。

●事業の成果

参加した生徒たちが初めて見るもの、異文化を知ること、未知の経験することに対して様々な感情を持ってもらったことで今年も本事業を開催できて良かったと思っております。実際に参加者からも異文化を知ることが、自分の国や文化を見直すきっかけになるという感想もあり、若いうちに海外に行って様々な経験をすることが大切だと実感しました。またRI第3501地区の蔡委員長に引き続き今年もお世話になり、交流を持てたことも良かったですしロータリーの絆を感じることができました。

IM 開催報告①

【第4分区】 ガバナー補佐：菅原 博（興部 RC） IM 実行委員長：佐藤 智希（興部 RC）



去る3月20日、遠軽・紋別・紋別港・滝上・雄武・興部の6クラブからなる第4分区の都市連合会（IM）が、興部町中央公民館で開催されました。69名のロータリアンにご登録いただきました。

大きなホテル等の施設もなく、会員15名の興部ロータリークラブで「本当に無事開催できるだろうか？」という不安もありましたが、「身の丈に合ったIM」を心がけ、至らぬ点もございましたがなんとか形にすることが出来ました。ご来賓として碓一寿興部町長、佐渡正幸ガバナー、平井昌弘地区幹事にご臨席いただき「身の丈に合ったIM」に花を添えていただきました。改めまして、ご参加いただきましたロータリアンの皆様に厚く御礼申し上げます。

基調講演は、「興部町での開催であること」「旬の話題であること」から、ヒグマ生態観察のエキスパートである黒澤徹也様（興部町在住、野鳥・魚類木彫作家）に依頼させていただきました。「トレイルカメラを仕掛けてわかったヒグマの生態」と題し、迫力ある映像を見ながら終盤のディスカッションも盛り上がりしました。会場では木彫作品展コーナーも設け、多くの関心を惹いていただけました。

友情の宴（懇親会）ではジャズをバックに興部町の味を楽しんでいただきました。

第4分区は小さなクラブが多い、小さな分区だと思います。ただ、小さな分区だからこそより友情を実感できる…。一年に一度「手に手つないで」で輪になりながら、しみじみと喜びを噛みしめたところです。

【第6分区】 ガバナー補佐：石原 英樹（帯広西） IM 実行委員長：天野 清一（帯広西 RC）



『きずな』～受け継ぎ、育み、未来へ～をIMテーマとし3月28日（土）北海道ホテルにて帯広市長、佐渡ガバナーをはじめ多くのご来賓の皆様、第6分区各クラブ会員の皆様総勢約300名のご参加を頂き開催しました。

開会式の後、第6代よねやま親善大使 プーガ・パブロ様による『米山記念奨学金 ―世界を広げる力― ～帯広の大地に生まれて～』と題した特別講演。第2部として元米山記念奨学生 ダクシカ・ノーニス様をコーディネーターに現役米山記念奨学生、各カウンセラー、プーガ・パブロ様にも参加をしていただきパネルディスカッションを開催しました。よねやま親善大使と米山奨学生の、その歩みとロータリーとのご縁、まさに『きずな』の象徴であり私たちが築き上げたものの尊さを改めて心に刻む機会となりました。

閉会式にて佐渡ガバナーより過分なお言葉を頂き、次年度ガバナー補佐 工藤大輔様、次年度ホストクラブ 帯広ロータリークラブを紹介し閉会式を終了しました。

友情の宴では各クラブ・各会員大いに友情を深められたと思います。

最後に今回参加を頂きました多くの会員の皆様に感謝とお礼申し上げます。更にホストクラブの清水ロータリークラブ、上士幌ロータリークラブ、帯広西ロータリークラブの皆様には心より感謝申し上げます。

IM 開催報告②

【第7分区】 ガバナー補佐：平澤 利秀（釧路北 RC） IM 実行委員長：富樫 孝之（釧路北 RC）



今年度のIMのテーマは「We are Rotarian!」地域における奉仕活動の原点回帰～ロータリーをもっと身近に～。
足元を見つめなおしたとき、もっと身近に私たちロータリアンの助けを、援助を必要としている団体、個人があるのではないかと考え今回のテーマに至りました。

地域には学びの機会に恵まれない子どもたち、十分な食事をとることもできない子どもたち、スポーツや体験の機会に触れることができない子どもたち、その現実決して遠い世界の話ではなく、私たちのすぐそばにあります。こうした身近な課題に対して「地域の課題とこれからの地区補助金」というメインプログラムをトークセッションスタイルで会場全体が一体となり実施することができました。IMが本来意味する会合スタイルが実現できたのではと思っています。

今回のもう一つのテーマに「フードロスゼロ」を掲げ、廃棄される食事を限りなくゼロにするという考えにより、全ての食事を持ち帰れるように考えました。結果、フードロスゼロを実現することができました。

私たちロータリアンの行動が地域の未来をより良いものへと変えていくそんなIMが開催できましたこと、準備にご尽力いただきました。釧路北ロータリークラブの全会員に感謝申し上げ報告とさせていただきます。

【第8分区】 ガバナー補佐：加藤 勤也（浜中 RC） IM 実行委員長：松村 嗣弥（浜中 RC）



3月7日（土）、第8分区のINTERCITY MEETINGを浜中町総合文化センターにて開催いたしました。あいにくの大雪となりましたが、齊藤清隆浜中町長、佐渡ガバナーのご臨席を賜り、分区内全会員と平井地区幹事、釧路北 RCからの出席を合わせ総勢182名の登録をいただき、約80名が出席くださいました。

本年度は「自然と共に～手を取り合い未来へつなごう～」をテーマに、RIが取り組む重点分野の一つ「環境の保護」に焦点をあてました。基調講演は二部構成として、第一部では山岸地区社会奉仕委員長に本年度の取り組みをご紹介いただきました。第二部では認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストの小川浩子理事長を講師に招き、湿原の保全活動や、ナショナルトラスト運動、地域産業との結びつきについてご講演いただきました。身近にある自然環境の保護が社会の成り立ちに不可欠であることを再確認する貴重な機会となりました。

懇親会「友情の宴」では、浜中町の紹介映像とピアノ演奏「ルパン三世のテーマ」で開幕し、地域ブランド「浜中養殖うに」などを堪能。余興として「浜中ジュニアアンサンブル」による演奏、地場産品が当たる大ビンゴ大会が行われ、和やかで楽しい時間となりました。

地域に根ざす奉仕の実践 地区補助金事業報告

網走ロータリークラブ 幹事：波岡 英治

特別支援学級バス事業

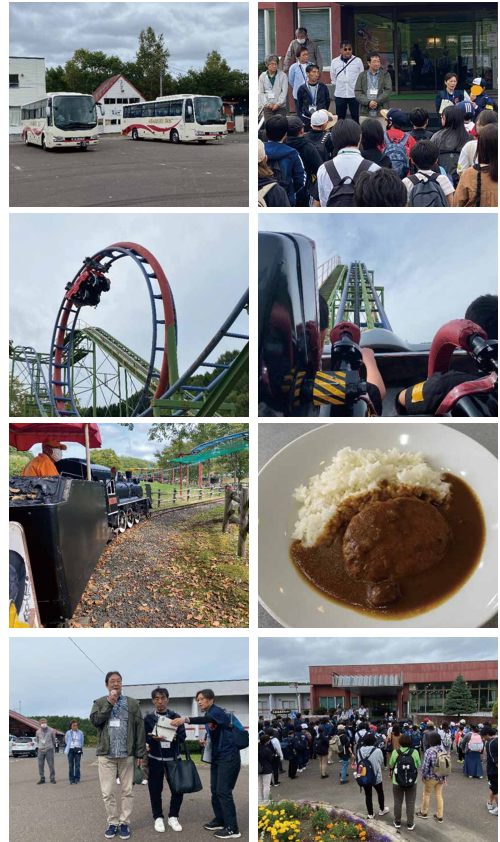
令和 7 年 10 月 1 日（水）網走ロータリークラブ（社会奉仕委員会）事業として「特別支援学級バス旅行」を実施いたしました。

1962 年より継続して実施している本事業も今年で 63 回目を数えるようになりました。網走市内の各小・中学校における特別支援学級の生徒約 100 名を招待し、北見ファミリーランドへ参りました。各学校から 3 台のバスに生徒を分乗させ、当クラブメンバーは北見市自然休養村センターに 9 時 30 分集合。生徒たちを乗せたバスはその後到着。クラブメンバーは生徒たちを出迎える形となりました。10 時より開会式を行い、今回担当の網走小学校より畠山校長が挨拶。その後当クラブの川原田会長が挨拶し、網小教諭から注意事項やスケジュール説明。

そして生徒たちはお待ちかね。隣接する北見ファミリーランドにて思い思いの遊具に乗り放題でした。当クラブメンバーも先生方と共に引率に加わり、各乗り物と一緒に乗ったり、遊んだりしながら交流をいたしました。子供達の喜ぶ姿を見ながら一緒に遊び、お昼は自然休養村センターでハンバーグカレーを食べながら色々なお話をし、家のことや学校のことなどを聞かせてくれました。

12 時 50 分には玄関先の広場で閉会式。生徒代表よりお礼の挨拶をいただき、最後はクラブメンバーがバスを見送り、本事業は滞りなく終了致しました。事故や怪我などなく、無事に終了することができました。

学校の先生方、バスやファミリーランドの職員の皆様、そしてお手伝いいただいたクラブメンバーの皆様、そして補助金を拠出していただいた国際 2500 地区には大変感謝しております。



網走西ロータリークラブ 幹事：櫻庭 啓高

特別支援学級招待事業

2025 年 9 月 11 日・12 日・18 日の3日間、網走市内の小中学校に通う特別支援学級の児童・生徒に「パン作り」、「草木染め」の体験学習をしてもらいました。開催場所は「美幌町みどりの村」、3日間で引率の先生を含め 147 人の参加、我々網走西 RC からは 6 人の参加で開催いたしました。体験学習の目的は児童・生徒の社会性や生活経験を豊かにすることでした。出会って直ぐは普段接することの無い初めて会うおじさん達と、上手くコミュニケーションが取れず、ぎこちない感じでしたが、一緒に体験学習をすることで徐々に打ち解け、休憩中は一緒に遊んだり、待ち時間の時は併設されている美幌博物館を一緒に見学したりと、目的にもあった社会性を豊かにすることが出来たのではないかと感じました。「パン作り」で一緒に作ったパンは昼食で子供たちと先生とで食べていただき、余った分は子供たちのお土産に。

「草木染め」で染色したトートバックも子供たちが持ち帰り、満足そうな笑顔をたくさん見ることが出来ました。

後日、子供たちから「パンが美味しかった」「ロータリーの人と一緒に出来て楽しかった」「また参加したい」と書かれたお礼の手紙を全員からいただき、開催して良かったと感じました。

補助金を拠出していただいた第 2500 地区のロータリアンの皆様から感謝いたします。

ありがとうございました。

補助金事業が終了したクラブは報告書とお写真をガバナー事務所まで送付をお願いいたします。



2500地区ローターアクトクラブのご紹介

第7回 網走ローターアクトクラブ



網走ローターアクトクラブ 会長
 莊司 研人



当クラブは2月末現在で男性 8 名、女性 2 名の計 10 名が在籍しています。

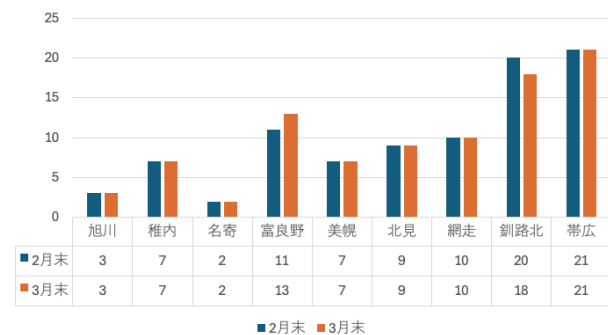
主に、さんご草まつりや網走マラソンなどの地域イベントへのボランティア参加や市街地ゴミ拾いなどの奉仕活動を中心に活動しております。

今年度は「八重桜の宴」をクラブテーマとして掲げ、八重桜の花言葉の一部にある「理知に富んだ教育」と「会員ひとりひとりの切磋」を重ね、八重桜を眺める「花見」という全体の雰囲気「遊ぶこと」「楽しむこと」の意味を込めました。また、花見は皆が桜の花（同じ方向）を見るという意味もあり、網走ローターアクトクラブの皆が同じ方向・想いを持って活動しています。

網走ローターアクトクラブの会員のうち半数が市外在住であり、個人会員の割合が多いことが特徴です。例会やクラブ運営については、役員や委員会だけではなく、全会員で支えあい試行錯誤しながら日々活動しています。私は社会人になるまでローターアクトクラブという存在を知りませんでした。加入してから自クラブはもちろん、他クラブとの交流の場があるのは非常に学ぶことも多く、有意義だと実感しています。これからも交流の場や会員同士の出会いを大切にしたいと思っております。今後も様々な活動を通じて会員全員が成長できる 1 年にしたいと思っておりますので、今後とも網走ローターアクトクラブをよろしくお願い申し上げます。

ローターアクト会員数の増減

地区別の3月会員数



2026年3月末現在会員数90名
 目標純増会員数 54名
 目標純増率60%



各地で頑張る米山記念奨学生レポート

Youはどうして2500地区へ?

Why did you come to district 2500?

エルシディオ・エウジェニオ・サンボ

(世話クラブ / 帯広西ロータリークラブ)



私の名前は エルシディオ・エウジェニオ・サンボと申します。モザンビーク共和国インハンバネ州の出身です。

2021年に来日し、トウモロコシ生産における害虫の生物的防除に関する研究を開始いたしました。現在は博士課程2年次に在籍しており、研究テーマは 昆虫病原性糸状菌 *Beauveria bassiana* および *Akanthomyces* 属菌の内生化能力と、アジアトウモロコシアワノメイガに対する経口感染効果です。

この2年間の研究において、農業害虫管理に大きく貢献し得る有望な成果を得ることができました。トウモロコシの収量を著しく低下させる主要害虫に対して高い致死効果を示す2種の菌を発見し、生物的防除資材としての可能性を明らかにしました。これらの技術を活用することで、生産コストの削減や、飼料用および食用トウモロコシの品質向上が期待され、特に私の母国モザンビークのような開発途上国において大きな意義を持つと考えております。

日本で学ぶ中で、科学は社会に貢献すべきであるという信念が一層強まりました。日本が掲げる持続可能な農業の推進や化学農薬削減への取り組みは、私の研究目標と深く一致しています。地域農家の皆様との交流や現地視察を通じて、生物的防除がどのように実

践されているかを直接学ぶことができ、科学的成果を社会実装へとつなげる重要性を実感いたしました。

また、研究室外では、ロータリークラブでの活動が私にとって大きな学びとなりました。日本語能力の向上だけでなく、日本の社会的慣習や礼儀作法、そして地域社会の温かさを理解する貴重な機会となりました。日本の伝統文化の美しさ、自然と現代社会の調和、そして共同体を大切にする精神に深い感銘を受けております。

これらの経験を通じて、私は国際協力への思いを一層強くいたしました。今後は一人の学生としてだけでなく、国境を越えて科学コミュニティをつなぐ架け橋として、特に母国モザンビークにおける持続可能な農業と動物衛生の発展に貢献していきたいと考えております。



Welcome to Rotary!

新入会員紹介



【第1分区】 稚内ロータリークラブ

佐々木 博一 (ささき ひろかず)
地方銀行
1973年7月7日生 / 4月7日入会
このたび入会させていただきありがとうございます。ロータリー活動を通じて地域社会貢献に尽力して参ります。ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



【第3分区】 旭川南ロータリークラブ

中根 健太 (なかね けんた)
訪問看護
1983年4月21日生 / 10月6日入会
まだまだ若輩者でわからないことばかりですが、皆様から学びながら社会貢献できる人間になりたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



【第3分区】 旭川南ロータリークラブ

山本 智恵子 (やまもと ちえこ)
飲食業
1978年1月26日生 / 1月19日入会
旭川南ロータリークラブに入会させて頂き、誠にありがとうございます。基本理念を理解し活動していきたいと思っております。皆様宜しくお願い致します。



【第3分区】 旭川南ロータリークラブ

札幌 雄介 (ふたば ゆうすけ)
信用金庫
1977年8月23日生 / 1月26日入会
この度は入会させていただきありがとうございました。皆様とともに奉仕の心を持って、地域に貢献していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



【第4分区】 遠軽ロータリークラブ

秋元 直樹 (あきもと なおき)
鉄工業
1984年7月10日生 / 3月1日入会
組織に所属し様々な活動することがライフワークです。どうぞよろしくお願いいたします。



【第6分区】 帯広東ロータリークラブ

粕川 典宏 (かすかわ のりひろ)
生命保険
1977年3月27日生 / 2月10日入会
趣味はランニングとゴルフ、好きなものは麺類とお酒(特にビールと日本酒)です。これからどうぞよろしくお願い致します。



【第8分区】 根室西ロータリークラブ

渡部 仁志 (わたなべ ひとし)
総合建設業
1976年3月17日生 / 4月2日入会
この度のご縁に感謝し、クラブに早く慣れ、ロータリーの活動を皆様とやっていけたらと思います。よろしくお願い致します。

寄付者報告

ロータリー財団

【第1分区】 利尻ロータリークラブ

米谷 篤 (よねや あつし)
【寄付月日】 2026年3月18日
【寄付種類】 \$1,000 MPHF 3回目

米山功労者

【第3分区】 旭川ロータリークラブ

菅原 康晴 (すがわら やすはる)
【寄付月日】 2026年3月17日
【米山功労者】 5回

物故会員



【第7分区】 釧路西ロータリークラブ

三宮 久蔵 (さんみや きゅうぞう)
畜産
2026年3月25日逝去 (享年98歳)

昭和45年 6月 入会
昭和47年 幹事
昭和49年 副会長
昭和51年 会長
昭和56年 幹事
平成5年 第7分区代理

その他 会員選考委員長5回、SAA2回、青少年委員長2回、会員増強委員長4回
会計1回、親睦委員長1回、R情報委員長2回、プログラム委員長2回

例会出席率 & 会員数推移 (2026年3月末報告)

分区	クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
				前月	当月	増減	女性会員	入会	退会
1	礼文	1	67	13	13	0	0	0	0
	利尻	3	70	22	21	-1	2	0	1
	利尻島	2	63	14	14	0	1	0	0
	天塩	1	50	16	16	0	3	0	0
	豊富	4	100	20	20	0	1	0	0
	稚内	3	55.6	42	41	-1	1	0	1
	稚内南	3	82	37	36	-1	1	0	1
				164	161	-3	9	0	3
2	美深	3	81.61	29	29	0	1	0	0
	枝幸	3	60	24	24	0	0	0	0
	名寄	4	67.5	52	51	-1	2	0	1
	中頓別	2	59	11	11	0	0	0	0
	士別	3	83.3	44	44	0	1	0	0
				160	159	-1	4	0	1
3	旭川	3	-	100	97	-3	11	0	3
	旭川東	2	-	28	28	0	0	0	0
	旭川北	3	-	53	52	-1	4	0	1
	旭川南	3	-	30	30	0	2	0	0
	旭川西	3	-	45	45	0	5	0	0
	旭川東北	3	-	18	18	0	1	0	0
	旭川MRC	2	-	23	23	0	4	0	0
	旭川空港	2	100	13	13	0	2	0	0
	美瑛	4	-	32	33	1	2	1	0
	富良野	3	69.5	47	46	-1	3	0	1
	上川	3	-	11	11	0	1	0	0
2500E	3	53.7	18	18	0	3	0	0	
				418	414	-4	38	1	5
4	遠軽	3	69.2	45	48	3	3	3	0
	紋別	3	61.89	34	34	0	3	0	0
	紋別港	5	72.94	29	30	1	3	1	0
	興部	3	77.7	15	15	0	1	0	0
	雄武	3	69.23	13	12	-1	0	0	1
	滝上	3	81	14	14	0	1	0	0
					150	153	3	11	4

第2500地区	前月末 会員数	当月末 会員数	増 減	平均出席率
	2296	2280	-16	69.94
女性会員数	182	184	2	

分区	クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
				前月	当月	増減	女性会員	入会	退会
5	網走	3	66.02	52	52	0	6	0	0
	網走西	3	56.8	54	54	0	3	0	0
	美幌	4	82.8	53	53	0	5	0	0
	北見	4	73.07	64	58	-6	8	0	6
	北見東	3	74.14	48	46	-2	3	0	2
	北見西	3	83.9	69	68	-1	6	0	1
	清里	3	69	31	31	0	0	0	0
	留辺蘂	4	73.8	22	22	0	0	0	0
	斜里	3	63.33	30	30	0	4	0	0
					423	414	-9	35	0
6	足寄	2	55.3	25	25	0	2	0	0
	広尾	1	58.3	12	18	6	1	6	0
	上士幌	3	60	15	15	0	0	0	0
	芽室	2	80	20	20	0	1	0	0
	帯広	3	68.9	89	89	0	11	2	2
	帯広東	3	78	36	36	0	3	0	0
	帯広北	3	53.79	58	58	0	4	1	1
	帯広南	3	74.41	65	65	0	8	0	0
	帯広西	3	62.8	86	86	0	9	0	0
	音更	3	72.2	42	42	0	6	0	0
	清水	3	71.43	20	20	0	2	1	1
				468	474	6	47	10	4
7	釧路	4	70	106	104	-2	0	0	2
	釧路東	4	53	29	28	-1	0	0	1
	釧路北 (サテライト)	3	63	85	83		7		
	(ルミナス)			14	14	-2	7	0	2
				10	10		10		
	釧路南	2	52	27	27	0	5	0	0
	釧路西	2	56	27	26	-1	2	0	1
	釧路ベイ	3	70	20	20	0	2	0	0
音別	2	83.3	15	15	0	0	0	0	
白糠	3	90.9	11	11	0	1	0	0	
				344	338	-6	34	0	6
8	厚岸	3	71	14	14	0	0	0	0
	浜中	3	66.6	10	10	0	0	0	0
	中標津	2	23.1	49	49	0	4	0	0
	根室	3	74	31	30	-1	0	0	1
	根室西	2	91.1	47	46	-1	1	0	1
	弟子屈	2	80	18	18	0	1	0	0
			69.94	169	167	-2	6	0	2
				2296	2280	-16	184	15	31